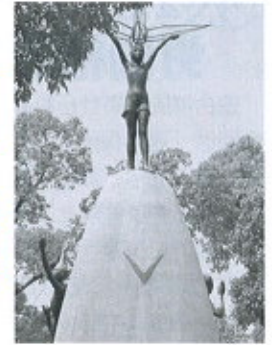


職場・地域から世界へ! つくろう平和と人権

2004連合平和行動

連合は、6月から9月を平和運動強化期間とし、「職場・地域から世界へ!」をスローガンに一連の平和行動に取り組みます。連合群馬は、より多くの構成組織組合員に戦争に対する悲惨さや過去の歴史について認識を深めてもらうため、今年は新たに沖縄・長崎の平和行動に団派遣を行います。ぜひ、組合員皆さんの参加をお待ちしています! また、皆さんも平和に対するの願いを込めて、折鶴を作ってみませんか? 派遣団員があなたに代わって沖縄・広島・長崎へ千羽鶴を届けます!



平和についてのミニ知識

“沖縄戦とは?”

第2次世界大戦で日米あわせて20数万人もの犠牲者を出した(内830人は群馬県人)日本唯一の地上戦です。勝ち目のない捨石作戦であったのにも関わらず、中等学校の生徒による学人隊を編成するなどたくさんの沖縄県民を戦場に送り込み、軍人よりも多くの一般住民の犠牲を出しました。

“広島原爆とは?”

今から59年前、1945年8月6日午前8時15分、米軍のB29爆撃機によって世界で初めて原子爆弾が投下され、14万人もの尊い命が一瞬にして奪われました。広島は一瞬にして焼け野原となり、きのご雲が立ち上がって黒い雨が降りました。今でも多くの被爆者が後遺症で苦しめられています。

“長崎原爆とは?”

広島に原子爆弾が投下された3日後の8月9日午前11時2分、第2の原子爆弾が投下され、7万人余りの人々が犠牲になりました。広島と同じく、爆心地付近は熱線・火災・爆風・放射線などによる被害を受け、今でも、多くの人々が放射線障害の後遺症で苦しんでいます。

“北方領土問題とは?”

今から59年前、択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島は、旧ソ連に不法占拠されました。ソ連兵に故郷を追われた元島民は8000人います。元島民の平均年齢は70歳を超え、そのためにも一日も早く領土問題を解決しなくてはなりません。

★お問い合わせは下記まで★

連合群馬 TEL: 027-263-0555 担当: 阿部・萩原

団員募集!!

平和行動日程

沖縄 6月21日~23日

広島 8月5日~6日

長崎 8月8日~10日

根室 9月24日~27日



私たちの世代は、「広島と長崎には原子爆弾が投下されたところ。」「北方領土返還は、北方四島が今もロシアの不法占下にある。」など多少の知識はありますが、あなたは、平和について具体的に考えたことがありますか? 中には、実際に被害にあった場所へ行って、歴史に触れ感じた人もいます。毎年、夏になるとテレビで平和祈念式典が放送されます。あなたも「平和ってなんだろう?」と考えてみませんか?

産別・地協・県連合が一体となり、働く仲間づくりを進めよう!

連合群馬は4月13日~5月12日を「組織強化月間」と位置づけ、働く仲間づくりに向けた取り組みを展開します。そこで、産別・地協・県連合全体で役割について意思統一を行うため、4月13日、群馬県勤労福祉センターにて「2004組織拡大セミナー」を開催しました。

当日は57名の参加者に対して、連合本部地域対策局大林部長より、現状における組織率の低下やこれまで連合本部が行ってきた組織拡大の実績、「組織拡大は、実行あるのみ」といった講演を行いました。また、連合群馬杉戸アドバイザーからは、未組織企業訪問など具体的取り組みについて報告し、全体で意思統一を行いました。



地域対策局
大林部長



連合群馬
杉戸アドバイザー



NEW FACE

桐生地協担当 山田めりか
職員が4月5日付けで県連合
労働担当(賃金調査、労働
政策)に異動になりました。

今井健司組織アドバイザー
が1月より組織拡大・未組
織支援にあっています。



山田めりか

「至らぬ点ばかりですが、
よろしく願いいたしま
す。」



今井健司

「未組織企業で働く仲間
に労働組合の素晴らしさ
を理解してもらう努力を
したいです。」